

保存版  
1～3年生用

こんなとき、

どうしよう？

ちいき こ 地域で子どもたちが安全に生活するための防犯ハンドブック  
あんぜん せいかつ ぼうはん



© 2011 練馬区ねり丸

なまえ

練馬区・練馬区青少年問題協議会

がっこう

学校は、たのしいねり。

あそびにいくのも、たのしいねり。

でも、こわい人ひとにあったら  
どうするねり？

ボクといっしょに、かんがえるねり。



こんなとき、

どうしよう？

- (1) しらない人ひとから、はなしかけられたとき……………1
- (2) しらない人ひとが、「おかあさんがびょうきだ」と  
むかえにきたとき……………3
- (3) 車くるまの中なかのしらない人ひとによばれたとき……………5
- (4) こうえんで、ひとりになったとき……………7
- (5) つれていかれそうになったとき……………9
- (6) ひとりでエレベーターにのるとき……………11
- (7) だれもいないいえに、ひとりでかえってきたとき……………13
- (8) いえにひとりでいて、でんわにで出てしまったとき……………15  
保護者の方へ……………17

こんなとき、

どうしよう？

ひと  
知らない人から、  
はなしかけられたとき



①

おもしろ  
そうだから  
ついていく

②

知らない  
ひと  
人には  
ついて  
いかない

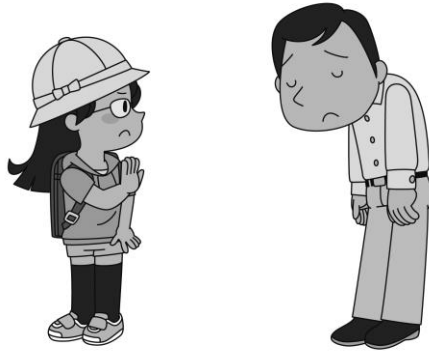


きみなら、どうする？



②

しらない人<sup>ひと</sup>には  
ついていかない



おかしやゲームをくれるといわれても、しらない  
人<sup>ひと</sup>には、ぜったいについでいかない。

あぶないときは、おおごえ<sup>だ</sup>を出したり、ぼうはん  
ブザーでしらせたりしながら、すぐ、にげよう。

家庭では・・・

- ・ 防犯ブザーのテストや使い方の練習をする。
- ・ 見かけでは不審者かどうかわからないことを教える。
- ・ 知っている人でも無防備について行かないように教える。

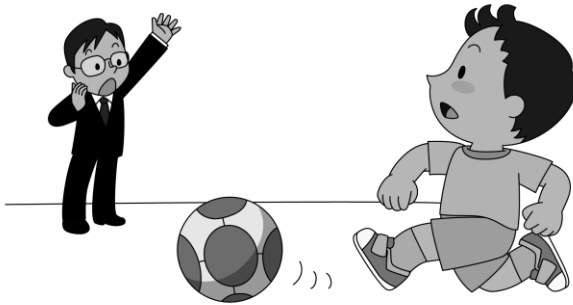
地域では・・・

- ・ 子どもの悲鳴や防犯ブザーの音がしたら、外の様子を確かめる。
- ・ 防犯パトロールを実施し、人通りの少ない道も巡回する。
- ・ 登下校の時刻には、外に出て子どもたちの様子を見守る。

こんなとき、

どうしよう？

ひと  
知らない人が、「おかあさんが  
びょうきだ」とむかえにきたとき



①

いっしょに  
おかあさん  
のところに  
いく

②

知らない  
ひと  
人だから  
ついて  
いかない

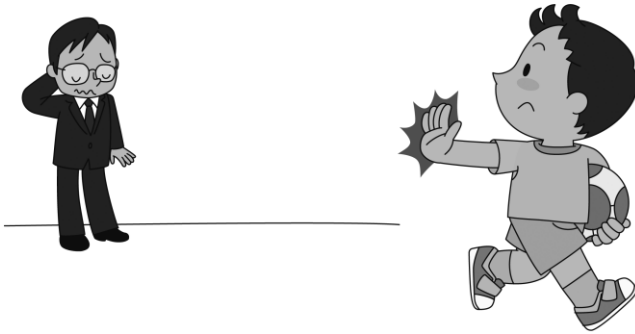


きみなら、どうする？

せいかいは、

②

しらない人<sup>ひと</sup>だから  
ついていかない



うそをつくわるい大人<sup>おとな</sup>もいるから、なに<sup>い</sup>を言われ  
てもしらない人<sup>ひと</sup>にはついていかない。

こまったときは、知っている大人<sup>おとな</sup>や先生<sup>せんせい</sup>、こうば  
んのおまわりさんにはなしてみよう。

### 家庭では・・・

- ・ 人を信じる心を大切にしながらも、犯罪者の危険に気付かせる。
- ・ 困ったときにどこに話しに行くか、子どもと決めておく。

### 地域では・・・

- ・ そのような状況を見かけたら、声をかける。
- ・ 子どもに相談されたら、事実かどうかを確認する。分からないときは、子どもに付き添って行くか、警察などに頼む。

こんなとき、

どうしよう？

くるま なか ひと  
車の中の知らない人に

よばれたとき



①

ちかづかない  
さそわれても

くるま  
車にのらない

②

くるま  
車のちかくで  
よくきいて  
あげる



きみなら、どうする？

せいかいは、

# ① ちかづかない

さそわれても くるま 車にのらない



ひっぱってむりやりのせられてしまうかもしれ  
ないから、くるま 車のちかくにいかない。

ひと しらない人の くるま 車には、ぜったいのらない。

ひと しらない人が くるま 車からおりてきたら、すぐ、にげよう。

## 家庭では…

- 呼ばれても、知らない人の車に近付かず、乗らないように教える。
- 車に乗せられそうになったら、大声で助けを求めるように教える。
- 外出時には、防犯ブザーを持って行かせる。

## 地域では…

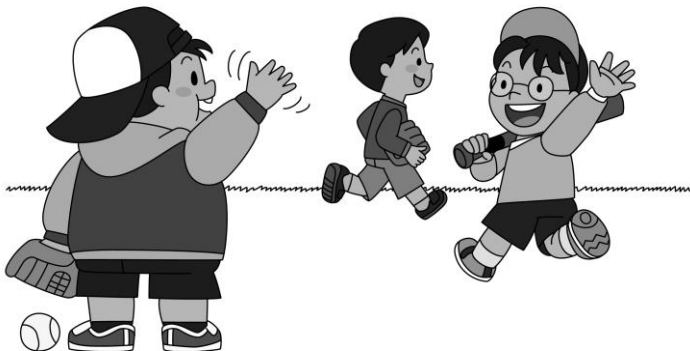
- おかしいと感じたら、ためらわずに110番通報する。



こんなとき、

どうしよう？

こうえんで、  
ひとりになったとき



①

ひとりでも  
あそぶ

②

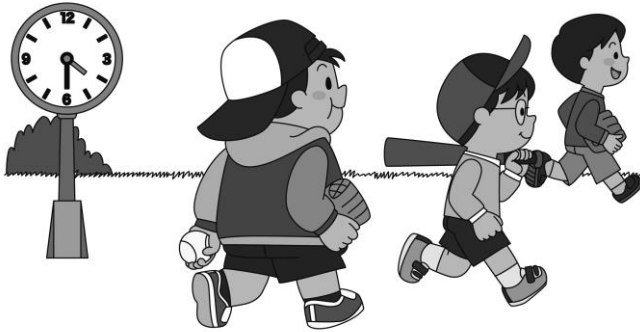
ともだちと  
いっしょに  
かえる



きみなら、どうする？

## ②

# ともだちと いっしょにかえる



ひとりであそんでいると、だれにもたすけてもらえないから、ともだちといっしょにかえる。

あそびにいくときは、だれとどこであそぶか、なんじごろかえるかをいえの<sup>ひと</sup>いの人に言うておこう。

### 家庭では・・・

- ・ 一人きりで外にいることの危険を教える。
- ・ タベの音楽などを目安に、帰宅時間を守るように教える。
- ・ 子どもの話をよく聞き、日頃から子どもの行動を把握しておく。

### 地域では・・・

- ・ 遅くまで遊んでいる子どもには、帰るように声をかける。
- ・ 不審者の情報を学校や警察などに伝える。

こんなとき、

どうしよう？

つれていかれそうになったとき



①

おおごえを  
だ  
出して  
すぐにげる

②

こわいから  
おとなしく  
ついていく



きみなら、どうする？

①

# おおごえを<sup>だ</sup>出して すぐにげる



だれかにむりにつれていかれそうになったら、  
おおごえを<sup>だ</sup>出しながら、いっしょうけんめいにげ  
て、ちかくの<sup>おとな</sup>大人に知らせる。  
ふだんから、さびしいばしょにいかないようにし  
よう。

## 家庭では…

- ・ 人の目の届かない場所に行かないように教え、一緒に歩いて危ない場所を確かめておく。
- ・ ひまわり 110 番などの緊急避難所を確かめて、駆け込むように教える。
- ・ 外出時には、防犯ブザーを持って行かせる。

## 地域では…

- ・ ひまわり 110 番などの防犯活動に協力する。
- ・ 門灯をつけるなど、まちの死角をなくす工夫をする。

こんなとき、

どうしよう？

## ひとりでエレベーターにのるとき



①

ひとりで  
おくのほうに  
のる

②

すぐボタンが  
おせるばしょ  
にのる



きみなら、どうする？

せいかいは、

②

## すぐボタンがおせる ばしょにのる



エレベーターの「はさみ」のやくそく

はいるまえは、まわりをよく見る<sup>み</sup>

さつとのおつて、ボタンのまえ

みんなでのろう、エレベーター

あぶないときは、おりてにげよう。

ふだんも、おりるときに、だれかついてきていな

いか<sup>き</sup>気をつけよう。

### 家庭では・・・

- ・ 「はさみ」の約束を解説して、一緒に覚えさせる。
- ・ 非常ボタンの位置と使い方を教えておく。

### 地域では・・・

- ・ 防犯カメラの設置など、住人全体の安全のための設備を整える。
- ・ 住人同士が挨拶し合って、部外者が近付きにくくする。

こんなとき、

どうしよう？

だれもいないいえに、  
ひとりでかえってきたとき



①

すぐに  
だ  
カギを出して  
はい  
いえに入る

②

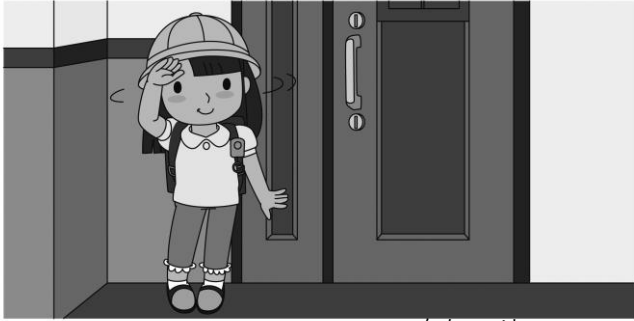
ひと  
知らない人が  
いないか  
たしかめてから  
だ  
カギを出す



きみなら、どうする？

## ② <sup>ひと</sup>知らない人がいないか

たしかめてからカギを出す<sup>だ</sup>



<sup>ひと</sup>わるい人が、いっしょにいえの中<sup>なか</sup>に入ってこな  
いように、よくみてからカギを出す<sup>だ</sup>。

いえにだれもいなくても、げんきに「ただいま」  
と<sup>い</sup>言う。

げんかんのカギをしめて、だれが<sup>き</sup>来てもあけな  
いようにしよう。

### 家庭では・・・

- ・ 通学時に、名前や住所が外から見えないようにする。
- ・ 外出時には、家の鍵が他の人から見えないようにさせる。
- ・ 玄関の外に死角ができないようにしておく。

### 地域では・・・

- ・ 互に関心を持ち、子どもが留守番している家などを気にし合う。



こんなとき、

どうしよう？

いえにひとりでいて、  
でんわに<sup>で</sup>出てしまったとき



①

わかりません  
い  
と言って  
でんわをきる

②

いろいろ  
おしえて  
あげる



きみなら、どうする？

①

わかりません

い  
と言ってでんわをきる



しら<sup>ひと</sup>ない人から、名前<sup>なまえ</sup>やじゅうしょをきかれても、おしえない。

ともだちのでんわばんごうも、おしえないようにしよう。

**家庭では・・・**

- ・ 住所や家族の留守を確認して強盗が来ることがあることを教える。
- ・ 留守番の際の戸締り、電話対応は、実際に練習させておく。
- ・ 名簿、連絡網は、子どもの目に触れないように保管する。
- ・ 帰宅したら、留守中のできごとをよく聞くように心がける。

**地域では・・・**

- ・ 隣近所と防犯体制について、日頃から話し合っておく。

## 保護者の方へ ◇ 子どもを犯罪から守る「防犯10か条」 ◇

- 1 知らない人に声をかけられても、絶対に付いていかないようにさせる。  
また、知らない人の車には近付いたり、乗ったりさせない。
- 2 人に付きまといわれたら、近くの人や家（緊急避難所等）に助けを求めさせて大したことがないと思っても110番通報する。
- 3 写真を撮ってあげると言われても撮らせない。
- 4 誰もいない家に一人で帰るときは、よく周りを見てから入らせる。
- 5 鍵や住所を書いた名札など、外からすぐに見えるところに携帯させない。
- 6 誰かに「家族が病気やけがで迎えにきた」と言われた時は、あらかじめ決めておいた連絡先に確認させる。
- 7 子どもを留守番させる時は、しっかり戸締りし、子どもにも注意させる。  
また、電話に出ても、住所などは言わせない。
- 8 いじめなどのサインを見逃さない。
- 9 飲酒、喫煙、薬物の害について、よく話し合う。  
また、深夜徘徊は特に注意をし、非行や犯罪に巻き込まれないようにする。
- 10 携帯電話やスマートフォンを子どもに持たせるときは、あらかじめ使い方のルールを話し合う。

### こんなとき、どうしよう？（1～3年生用）

#### 地域で子どもたちが安全に生活するための防犯ハンドブック

編集発行 練馬区・練馬区青少年問題協議会

（平成10年9月発行 令和5年4月改訂）

〒176-8501

練馬区豊玉北6-12-1 青少年課内 Tel.5984-4691



《 めざします企業の繁栄と社会への貢献 》

公益社団法人練馬東法人会・公益社団法人練馬西法人会

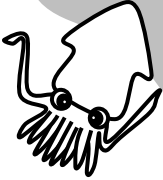
～この冊子は、(公社)練馬東法人会・(公社)練馬西法人会のご協力を得て

作成しました。～

# おぼえておこう！

## いかのおすし

- ついて**い**かない  
くるまに**の**らない  
**お**おごえをだす  
**す**ぐにげる  
**し**らせる



## エレベーターの「はさみ」のやくそく

- は** いるまえは、まわりをよくみる  
**さ** っとのって、ボタンのまえ  
**み** んなでのろう、エレベーター



「たすけて」といって、ここに、にげよう！

みんなで守ろう 地域の子どもたち

練馬区小・中学校PTA連合協議会  
練馬・光が丘・石神井警察署、防犯協会  
練馬区町会連合会、商店街連合会、青少年育成地区委員会、青少年委員会  
練馬区青少年問題協議会、練馬区、練馬区教育委員会

こども  
110番

石神井警察署  
石神井防犯協会

こども  
110番  
の家

みほん

表示板が異なる地域がありますが、どれも同じ、子どもの緊急避難所です。主に、小学校のPTAが登録管理をしています。